

《降誕節第7主日》

※本庄教会の礼拝では  
聖書は『新共同訳』を  
賛美歌は『讃美歌21』を  
使用しています。

前奏	
招詞	(讃美歌21: 93-1-24)
頌栄	24 (たたえよ、主の民) **
主の祈り	*下記をご覧ください。
讚美	493 ※1, 2のみ (いつくしみ深い) **
交読	『交読詩編』103: 1~13
信仰告白	使徒信条 *下記をご覧ください。
聖書	旧約 ホセア書 2: 20~25 (旧約1405頁) 新約 テトスへの手紙 3: 1~11 (新約397頁)
祈り	
讚美	459 ※1, 2のみ (飼い主わが主よ) **
説教	『神の憐れみによる救い』 牧師 疋田國磨呂
祈り	
讚美	483 ※1, 2のみ (わが主イエスよ、ひたすら) **
献金	
頌栄	29 (天のみ民も) **
派遣・祝祷	
報告	
後奏	**ライブ中継での著作権の都合上、予告から讚美歌を変更することがあります。

主の祈り

天にまします我らの父よ、  
ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。  
み国を来たらせたまえ。  
みこころの天になるごとく  
地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。  
我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく、  
我らの罪をもゆるしたまえ。  
我らをこころみにあわせず、  
悪より救い出したまえ。  
国とちからと栄とは  
限りなくなんじのものなればなり。  
アーメン。

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
我はそのひとり子、我らの主、イエス・キリス  
トを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリ  
ヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみ  
を受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府  
にくだり、三日目に死人のうちよりよみがへり、  
天に昇り、全能の父なる神の右に坐したまへ  
り、かしこより来りて、生ける者と死ねる者とを  
審きたまはん。

我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交  
はり、罪の赦し、からだのよみがへり、とこしえ  
のいのちを信ず。

アーメン。